

学校保健発展に尽力

～吉田医院院長が岐阜県教育功労者表彰～

8月27日（木）吉田医院院長・吉田伸子氏が、岐阜県教育功労者表彰〈学校保健功労〉を受賞されました。

吉田氏は、昭和57年に安八町城に吉田医院を開設され33年を迎えられます。昭和58年4月から名森小学校、平成4年4月から牧小学校の各学校医（内科）に就任以来、学校保健の定期健康診断及び予防接種業務に従事されるとともに就学児童健康管理の振興にご尽力いただいております。また、多年にわたり、高い医学的知識のもと養護教諭や保護者からの相談にも適切な助言を行い、地元在住の学校医として健康指導及び管理にご尽力いただいております。

賞を受けられた氏は「児童一人ひとりが健康で楽しい学校生活を送れるように、また保護者の皆さんが安心してお子さんを学校へ通わせることができるよう支援したいです。」と語られました。



▲町へ岐阜県教育功労者表彰を報告された吉田伸子氏

命のバトン届けます

～町内の2企業が献血で表彰～

9月11日（金）県下の献血推進功労者を表彰する「献血感謝の集い」で住友化学（株）大分工場岐阜プラント様（林浩二プラント長）が「岐阜県知事表彰」を、旭金属工業（株）岐阜安八工場様（山中泰宏代表取締役社長）が「岐阜県献血推進協議会長感謝状」を受賞されました。

岐阜県では若者や働き盛りの献血者数が減少していると報告がある中、勤労者の献血の推進に大変ご協力をいただいております。

住友化学（株）岐阜プラント 総務部長の栃尾雅彦様から、「安八町で操業し44年目を迎え献血協力も16年目となりました。岐阜プラントの基本理念の一つである「地域社会との共存共栄」のもと、今後も「献血」事業を通じて広く社会に貢献させていただきたいです。」とお言葉をいただきました。

また、旭金属工業（株）代表取締役社長の山中泰宏様から、「安八町で操業23年目を迎え、献血事業への協力も6年目となりました。岐阜県下の輸血血液が不足している状況に、当社として微力ながら今後も献血活動を推進し、また社員の献血参加への意識向上を図ってまいります。」とお言葉をいただきました。



▲岐阜県知事表彰（住友化学株岐阜プラント）



▲岐阜県献血推進協議会長感謝状（旭金属工業株岐阜安八工場）